

平成27年度事業計画書

特定非営利活動法人未来へ

1 事業実施の方針

親の病気や死亡、育児放棄や虐待など様々な理由により児童養護施設で生活する子どもたちは、普通の家庭で育つ子どもたちとは違う環境で人格形成期を過ごし、身体的、精神的にも多くの問題を抱えています。

また家族と暮らす子どもたちも6人に1人以上が貧困状態にあるといわれ、一般水準の半分にも満たない生活の中で、自立に必要な「生きる力」を備えることができないまま、社会に出る子どもが増えています。

そのような子どもたちが心身共に健やかに育成されるよう支援をすること、また社会に出て自立する支援をすることを基本方針とします。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名		事業内容		
自立支援センター運営事業		社会的自立を目的としたセンターを運営。自立に向けての相談受付、関連機関との橋渡し、各種セミナーや支援プログラムの実施を行う。		
実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出見込み額 (千円)
平成27年4月～ 平成28年3月	津山市内	2名	児童養護施設等退所者と無業状態の若者：予定人数120名	1,210

定款の事業名		事業内容		
児童養護施設等入所者への支援事業		<ul style="list-style-type: none"> 地域の大人と一緒に楽しみを共有し、多くの人と触れ合うことで、コミュニケーションを深めることを目的としたイベントを開催。 子どもの豊かな感性と支援者への感謝の気持ちを育むことを目的とした「絵画コンクール」を開催。 就労に必要な運転免許取得費用の一部を補助。 卒園後の生活についてのセミナーの開催。 卒園を祝う会を開催し、自立支援金を贈呈。 		
実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出見込み額 (千円)
平成27年4月～ 平成28年3月	津山市内	30名	児童養護施設等入所者：予定人数80名	1,100

定款の事業名		事業内容		
普及啓発活動		<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業に対して、子どもの現状を理解した上で採用検討を促すためのセミナーの開催。 ・「絵画コンクール」作品を活用したカレンダーを制作し、支援者へのお礼と地域への啓蒙活動として贈呈する。 ・若者の現状や団体の活動の啓蒙のため、会報誌を発行する。 		
実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出見込み額 (千円)
平成27年4月～ 平成28年3月	津山市内	20名	地元事業主と法人支援者：予定人数 150名	170

定款の事業名		事業内容		
その他、この法人の目的を達成するために必要な活動		<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターとのつながりを深めること、対象者同士の情報交換や悩みを話し合う場を提供することを目的に、児童養護施設等退所者のOB・OG会を開催。 		
実施予定日時	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の範囲 及び予定人数	支出見込み額 (千円)
平成27年12月	津山市内	2名	児童養護施設等退所者：予定人数 10名	30